

発電出力は61万7500キロワットになるととしている。

唐津洋上風力の 知事意見を承認

県環境影響評価審

意見案は、唐津市や東松浦郡玄海町、県の意見を反映した。事業の想定区域周辺に玄海国定公園がある点や、日本棚田百選に選ばれている「浜野浦の棚田」からの景観への影響を指摘し、住民や関係団体の意見を踏まえて評価することを求めた。騒音や風車の影、生態系への影響を避け、低減することも要請した。

県は23日までに、知事意見を事業者と経済産業省に通知する。（小部亮介）

佐賀県唐津市の馬渡島と長崎県平戸市の的山大島周辺の海域に、東京の民間企業が大規模な洋上風力発電を設置する計画で、佐賀県環境影響評価審査会（会長・穴井謙福岡大工学部教授、15人）は13日、同社の環境影響評価（アセスメント）配慮書に対する知事意見案を原案通り承認した。

計画の実質的な事業主体は再生可能エネルギーの発電事業会社「INFLUX」（インフラックス、東京都）で、昨年12月の審査会で計画の概要を説明し、最大65基の風力発電機を設け、総



唐津市沖や長崎県平戸市沖での洋上風力発電計画で、知事意見案を審議した佐賀県環境影響評価審査会＝県庁